

災害に備えて

覚えておくと便利

災害用伝言サービス

地震や台風・大雨などの災害はいつどこで起こるかわかりません。そんな時、家族や友人の安否確認に有効なのが災害伝言サービスです。

災害直後は被災地への電話が集中し、つなぐりにくくなります。そんな時のため、災害用伝言ダイヤル『171』を覚えておいて下さい。

伝言の再生

171へダイヤル
↓
ガイダンスが流れたら
"2"を押します。
↓
被災地の方の電話番号を
市外局番から入力します。
↓
ガイダンスが流れた後伝
言が再生されます。

伝言の録音

171へダイヤル
↓
ガイダンスが流れたら
"1"を押します。
↓
被災地の方の電話番号を
市外局番から入力します。
↓
ガイダンスが流れた後伝
言が30秒録音できます。

ご利用の注意点

- ※1 電話番号あたり、最大10件の伝言が登録できます。
- ※伝言は48時間で期限を過ぎると自動的に消去されます。
- ※伝言の録音再生は通常の電話料金がかかります。ただし、避難地などに設置される特設公衆電話では無料となります。

〈主な固定方法〉

タンスの固定

上部に付けるボール式器具は、天井やタンスの硬い所を選んで、家具の奥（壁側）の方に取り付けます。また、下部の床の側もストッパーなどで固定し、上下に分かれている家具は連結しておきましょう。

厚手の板
天井に掛け渡し、
壁で力を加える

ボール式器具
この幅を
短くする
ことが推奨



連結金具
上下の家具を
連結する

ストッパー

本棚の固定

壁の硬い所や下地材のある所を探して、金具やワイヤーなどで本棚を固定します。また、本の並ぶそれぞれの段ごとに、両端の硬い部分を探してヒモやベルト式器具などを取り付け、並んでいる本が前へ飛び出さないようにしておきましょう。

下地材を
探す

家具を傷つけない
粘着ベルトも
便利

30°以内

ワイヤー
棚の両端に
取り付け、
壁とつないで
固定する



ワンタッチの
ベルト式器具

食器棚の固定

壁の硬い所や下地材のある所を探して、L字金具などを取り付け、食器棚を固定します。また、観音扉が開かないように留め金を付けたり、ガラス飛散防止フィルムを貼ったりして、食器が飛び出したり、ガラスが飛び散ることのないように工夫しましょう。

L字金具
壁に固定する

ガラス
飛散防止
フィルム

留め金



生活する中で収納具として、家の中にたくさんある家具類。普段何気なく置いてありますが、地震の際は皆さんを襲ってくる凶器となります。イザという時、無用な怪我をしないように家具はしっかりと固定して下さい。

地震の際、家具は凶器になります。

10月1日より 水道料金の一部が改正されます。

簡易水道給水条例及び小規模水道給水条例の改正内容は、超過料金の見直しで、1ヶ月の基本水量10立方メートルを超えた水量（超過水量）の料金を、1立方メートルにつき『90円』を『70円』に改正するものです。この条例は平成22年10月1日より施工されます。

皆様方のご理解とご協力をお願い致します。



(税抜き)

簡易水道料金の改正

<専用給水装置料金表>

給水料金（1箇月につき）			
口径区分	基本水量	基本料金	超過料金 (1立方メートルにつき)
13mm～20mm	10立方 メートル	600円	70円 (改正前 90円)
25mm～30mm		700円	
40mm～50mm		800円	
65mm以上		900円	

小規模水道料金の改正

<専用給水装置料金表>

(税抜き)

給水料金（1箇月につき）			
口径区分	基本水量	基本料金	超過料金 (1立方メートルにつき)
13mm～20mm	10立方メートル	600円	70円 (改正前 90円)